

CONTENTS

- 02 みやざきTOPIX
- 04 特集1
「ぐるみん宮崎」が合言葉
これからの地域の支え合い
- 08 特集2
やっぱり気持ちいい！
運動&スポーツのすすめ
- 10 持続可能なサービスを提供するために
公共施設の見直しを進めています
- 11 キラリ！ 池田 和宏さん
(イラストレーター)
- 12 放課後子ども教室の
サポーターを募集しています！
- 13 ひなたDish
佐土原なすと
トマトの夏サラダ
- 14 Fun Fun Fun
- 17 健康・福祉
- 18 子育て
- 19 情報ひろば
- 22 読者の声／自治会「宝」自慢
市長のささや記
- 23 クロスワード

※掲載の情報は8月1日現在のものです。
新型コロナウイルス感染症の影響により
イベント中止などの可能性があります。
詳しくは主催者にお問い合わせください。



MIYAZAKI CITY
市コールセンター
TEL 25-2111
月～金曜日(祝・休日を除く)
[受付時間] 8:00～17:15

市役所のさまざまな制度や手続き、施設案内
など、気軽にお問い合わせください。このほか、
市政に対する要望などもお受けしています。

FAX 38-4894
MAIL mzkwebm@city.miyazaki.miyazaki.jp
※ファクス・メールは、24時間受け付けています

QRコードから
市政に関する
情報を配信中!



人口と世帯数 8月1日現在(前月比)

- 人口: 397,660人(+61)
- 世帯数: 183,213世帯(+108)
- 男性: 186,946人(+50)
- 女性: 210,714人(+11)

#2 余った食品を子育て支援に有効活用



最終的に多くの食品が集まりました。



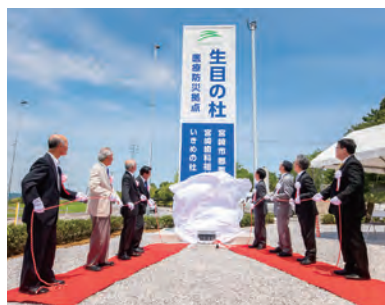
受付には多くの市民の方々が訪れました。

家庭で余った食品を子ども食堂などに寄付する活動「フードドライブ」が、7月6日から10日まで、市役所で行われました。昨年に続いて2回目の実施となった今年、5日間で集まったのは、190人が持ち寄った1,007品。今後は中心市街地で開かれる「街市」にもブースが設けられる予定です。

#3 生目の杜医療防災拠点が完成



市郡医師会病院などを配置。



7月18日に行われた敷地入口案内標識の除幕式。

大規模災害発生時に速やかな救援・救助活動が行えるよう、医療と防災の機能を備えた「生目の杜医療防災拠点」が、東九州道宮崎西IC近くに開設しました。市郡医師会病院、歯科福祉センター、いきめの社会営業局等の医療関連施設のほか、災害時の自衛隊等の救援受け入れ先となる防災緑地も整備されました。



真夏の太陽が照りつける南国・宮崎。青島ビーチパークもすっかりおなじみになりました。

より安全に、より楽しく！
みんなで見守る安心な海水浴場を目指して

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、全国的に閉鎖される海水浴場も多い中、宮崎市の青島海水浴場で7月4日、海開きが行われました。今年も、スマートフォンで離岸流の発生や沖向きの強風、ビーチの混み具合などを確認できるアプリ「Water Safety」[※]が使えるようになりました。アプリをダウンロードすると様々な特典も受けられます。また、ライフセーバーの監視活動などの安全管理も認められ、九州で初の日本ライフセービング協会認定の海水浴場に選ばれました。隣接する青島ビーチパークもこの日からオープン。フードや雑貨を販売する5つの店舗が並び、新しく設置された手洗い場やゆつくりとくつろげるベンチが並びました。店舗スタッフは「昼と夜では雰囲気ガラリと変わるのが魅力の一つ。海水浴や観光だけでなく、散歩を楽しむような

海開き恒例の神事の様子。青島ビーチパークの安全祈願祭も執り行われました。



※アプリは上記QRコードからダウンロード(AppStoreのみ)できます。



気軽な気持ちで立ち寄ってもらえたら」と話していました。青島ビーチパークは、人との間隔をできるだけ空けるなどの対策を講じながら9月27日(日)まで開設予定です。営業時間や定休日は月によって変わります。詳しくはホームページ(<http://www.aoshimabeachpark.com>)をご覧ください。